



工業用水の料金算定方法

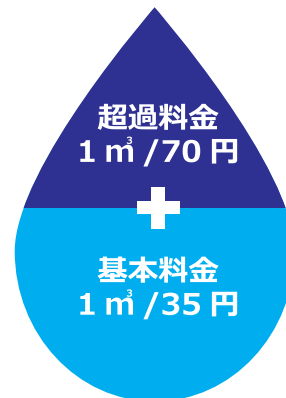
$$\text{工業用水道料金} = \text{基本料金} + \text{超過料金} + \text{消費税}$$

◆ 基本料金：料金単価 1 m³ あたり 35 円（税抜き）

- 基本使用水量に 35 円を乗じて算出します。
- 将来にわたって安定した給水を確保するため、実際に使用した水量によらず基本使用水量まで使用したものとみなして料金を負担していただいております。

◆ 超過料金：料金単価 1 m³ あたり 70 円（税抜き）

- その月の実際の使用水量が基本使用水量を超過した場合に料金を負担していただきます。
- 超過水量（実使用水量－基本使用水量）に 70 円を乗じて算出します。



算出例（1 ヶ月あたりの基本使用水量が 3,000m³ の場合）

ある月の使用水量が 3,300m³ とすると、

$$\text{基本料金} \quad 3,000 \text{ [m}^3\text{]} \times 35 \text{ [円/m}^3\text{]} = 105,000 \text{ [円]}$$

$$\text{超過料金} \quad (3,300 - 3,000) \text{ [m}^3\text{]} \times 70 \text{ [円/m}^3\text{]} = 21,000 \text{ [円]}$$

$$\text{合計：} 126,000 \text{ [円]}$$

別途、消費税が加算されます。



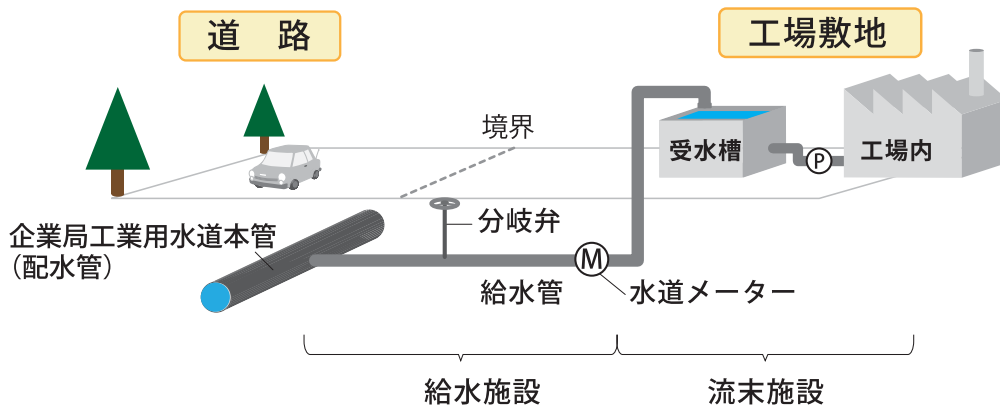
工業用水のご利用にあたって

◆ 初期費用について

- 施設を設置する工事費等は使用者様負担となります。

◆ 必要な施設

- 分岐弁、給水管、水道メーター、受水槽等の施設を設置し、企業局の工業用水道本管から分岐してご利用いただきます。
- 施設は「給水施設」と「流末施設」(下図参照) の2つに分かれており、基本的に使用者様で設置していただきます。施設の設置につきましてはご相談ください。



◆ 概算工事費について

工業用水道本管から工場までの管路敷設費用 (φ100mm、長さ 10m の場合)・・・約 50 万円

分岐弁、水道メーター、受水槽の設置費用・・・・・・・・・・・・・・・・・・約 150 万円

※ 使用する管の口径や種類、受水槽の容量、道路条件等によって大きく変わる可能性があります。